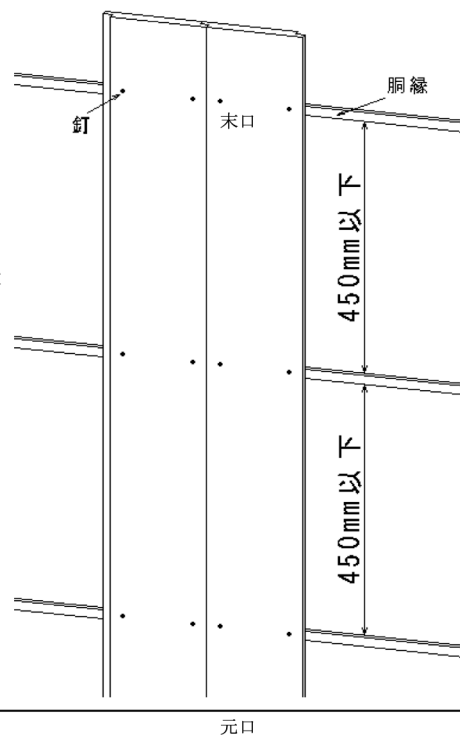


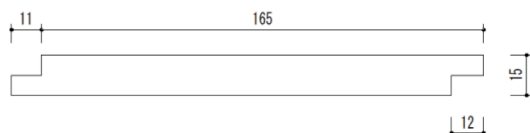
焼杉 施工要領

1. 必ず現場で開封、陰干しした上で、ご使用ください。また外部使用ですから、施工後収縮が起きます。
2. 原則縦張りとし、胴縁の間隔は 450mm 以下をお勧めします。※横張りの場合、個別対応にて相決形状を変更しております。
3. 釘は、脳天打ちとし 1ヶ所に 2～3 本打ちつけてください。

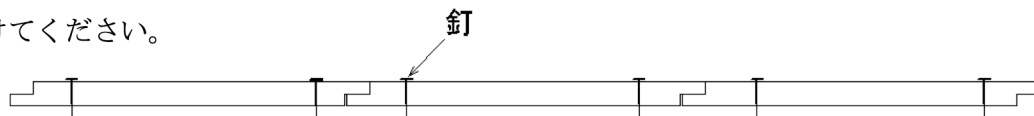
| | |
|------------------------|--------|
| 推奨釘 | 厚 15mm |
| 着色釘（黒） 真鍮釘 焼杉用ビス | L38～ |
| ※フィニッシュネイル等での施工不可 | |



断面図



釘打ちの際、特にクロ、クロ塗装の場合、表面の炭が多少剥がれます。なるべく寸止めで打ちつけてください。



縦方向雨仕舞



その他注意点

- クロ、クロ塗装については、表面の炭がもろく、衝撃や摩擦により剥がれ落ちますので、十分な注意が必要です。剥がれた時には目立ちませんが、徐々に経年変化が進み、その部分だけが色落ちします。
- 無垢ですので、多少の巾違い、反り、割れが起きますので、予めご了承ください。
- 木口が気になるようでしたら、黒色タッチアップ用の水性塗料を有料で送付します。
(各商品専用塗料はありません。必要の際は、現場にて調色塗装をお願いします)